

新旧対照計画書

上段 変更前

下段 変更後

名 称		武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業				
面 積		約 71.4ha 約62.7ha				
公共施設の配置	道 路	種 別	名 称	幅 員	延 長	備考
		幹線街路	3・4・9 久保稻荷線	16m	約 430m	昭 50.11.4 埼玉県告示第 1532 号 昭 61.7.8 埼玉県告示第 1006 号
		同 上	3・5・16 下藤沢線	12m	約 570m	— 同 上
		同 上	3・4・17 藤沢中央通り線	16～ 18m	約 930m	— 同 上
		同 上	3・5・18 武蔵藤沢停車場線	12m	約 370m	— 昭 61.7.8 入間市告示第 84 号
		交通広場	武蔵藤沢駅西口 交通広場		約 4,500 m ²	— 昭 61.7.8 埼玉県告示第 1006 号
		道路は、都市計画街路上記 4 路線を根幹にし、区画道路を幅員9m、8m、6m、5m、4m を配置する。また、歩行者専用道路 6m、4m を適宜配置する。				
	公園 及び 緑地	5 箇所 公園は、地区面積の 3% 以上を確保し、近隣公園 1 箇所と児童公園4箇所を適宜配置し、住民の憩いの場及び防災の用に供するようにする。				
	その 他の 公共 施設	宅地の利用増進及び環境衛生の向上を図るため、地区内の道路に上水道の布設替え及び下水道排水管を布設する。				

<p>宅地の整備</p>	<p>本事業は、武蔵藤沢駅を中心にした地区を土地区画整理事業を行うもので、駅周辺の地区は土地の高度利用を図るため、現在の住居地域及び第二種住居専用地域の一部を商業系に変更したい。</p> <p>地形は概ね平坦であり、新設される住宅等の1戸当り平均面積を200㎡程度とする。人口計画はha当たり95人を基準として、住宅地及び商業地に合った街路公園を配置し、土地利用の増進を図る。</p> <p>本事業は、武蔵藤沢駅を中心にした地区において土地区画整理事業を行うもので、駅周辺の地区は土地の高度利用を図る。</p> <p>地形は概ね平坦であり、新設される住宅等の1戸当り平均面積を200㎡程度とする。人口計画はha当たり95人を基準として、住宅地及び商業地に合った街路公園を配置し、土地利用の増進を図る。</p>
--------------	--

「施行区域は計画図表示のとおり」

理 由

昭和61年に都市計画変更決定した約71.4haの区域のうち約8.7haを除外し、武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業が完了した約62.7haに施行区域を縮小するものである。

除外する区域については、武蔵藤沢駅周辺地区地区計画の変更を行い、良好な住環境の維持、保全を図るとともに武蔵藤沢駅周辺の一体的なまちづくりを推進する。

都市計画として定める区域

入間市大字下藤沢字水入、本山、水押、明の沢、味方原、山ノ神、下前原、中前原及び筑地の各一部

入間市下藤沢一丁目、下藤沢二丁目、下藤沢三丁目、下藤沢四丁目及び下藤沢五丁目の全部